

長坂

玄海に 波音高く

平戸市立生月中学校
学校だより 第24号
(令和 6年 3月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

進級 おめでとうございます！ ～ 令和5年度 修了式 ～

本日、令和5年度の修了式を行いました。1月の始業式では、『3学期は50日余りしかないので、一日一日を大切に過ごしてほしい』と話していましたが、生徒の皆さん、どうだったでしょうか？ 本日配付された「通知表」の学習・生活の記録や所見欄などをよく見て、各自が今学期及び今年度の学校生活を振り返り、新年度へ向けての目標・めあてを定めてくれることを期待しています。

今年度も、学校では「出番・役割・承認」をキーワードに、学校行事だけでなく、日々の授業や係活動などの学校生活の中で、多くの生徒が出番や役割を果たす機会をできるだけ多く作り、生徒の活躍や頑張りを承認する(ほめる)ことで、「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する」生徒の育成を目指してきました。生徒の皆さんは、私たちの期待に応え、日々の授業はもちろん、学校行事や部活動、日々の係活動など、様々な活動を通じて心身ともに大きく成長してくれたと感じています。また、今年度も、多くの子ども達が地域の行事やイベントに運営ボランティアとして協力し、地域の一員としての役割を果たしてくれたことを、大変うれしく思います。生徒の皆さん、ありがとう。

4月からは、2年生は本校のリーダーである「最高学年」に、1年生は3年生を支え、新入生の手本となる「中堅学年」に、それぞれ進級します。新年度、生徒の皆さんのさらなる活躍・頑張りを心から期待しています。

保護者の皆様、お子様の進級、おめでとうございます。また、保護者や地域の皆様には、今年度も、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力・ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

新年度は、新校長のもと、これまで同様、保護者や地域の皆様との連携を深め、本校に対する皆様方の信頼に応えるべく、職員一同、より良い教育活動を目指してまいりますので、ご協力・ご支援のほど、お願い申し上げます。



『お世話になりました』 ～ 令和6年度 教職員人事異動による「離任式」が行われました ～

令和6年度の教職員の人事異動が発令され、本校では、下記のとおり、6人の職員が異動となりました。本日、修了式に引き続き、卒業生も参加して離任式が行われました。異動する職員一人一人が、本校での思い出や生徒への最後のメッセージを語り、生徒に別れを告げました。生徒からは、代表が感謝の言葉を述べ、花束を贈呈しました。その後、生徒全員でお見送りをし、お別れを惜しみました。

また、昨日、PTA主催の送別会を開催していただきました。ありがとうございました。都合により参加できなかった保護者の皆様には、この紙面をもちまして、お世話になったお礼とお別れを申し述べさせていただきます。

【転出】			
校長	堀江 泰賢		平戸市立田平中学校へ
教諭	宮崎 右近		長崎市立岩屋中学校へ
教諭	中村 魁		大村市立大村中学校へ
教諭	林 凌太		平戸市立中部中学校へ
栄養教諭	永田 奈津子		長崎市立三重中学校へ
養護助教諭	西 真由美		平戸市立田平北小学校へ



令和2年4月、新補校長として生月中学校へ赴任して、早4か年が過ぎました。この間、保護者の皆様、地域の皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

皆様方のご健勝とご多幸、そして生月中学校の子ども達の健やかなご成長を心からご祈念申し上げます。